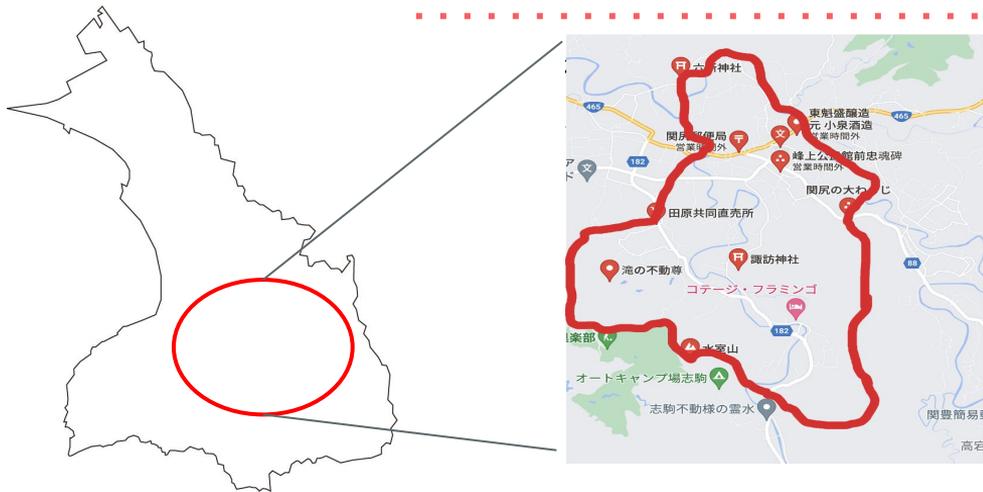


ふつつあにあ

西石東富浦  
小仙左九三

# 峰上地区ってどんなところ？



千葉県富津市

人口：639人

特色：稲作地域

交通：東京駅➡峰上地区

1. 車：約1時間半
2. 電車とバス：約2時間半

地区の説明(特色)こにし

現状(地域の声など。ABCD)さや

理想

理想と現実のギャップ(Aを解決すればBCDもいけんじゃね)ゆきな

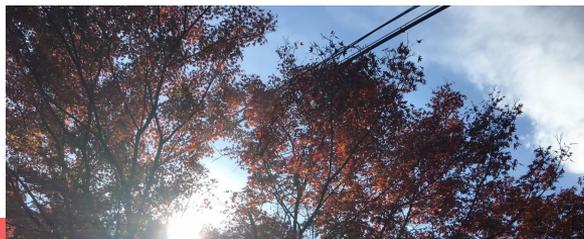
コンセプト(ナシでもいいや)さやの

解決策(価格、企画)さやの

効果 せんごくん

解決策に付随するデメリット せんごくん

それらを踏まえた最終的な提案 みてい



# 地域の特徴



**紅葉ロード**  
約1000本の紅葉



**関尻の大草鞋**  
疫病神厄除



**滝の不動尊**  
水室山の湧き水

## 現状①



住民が温かい

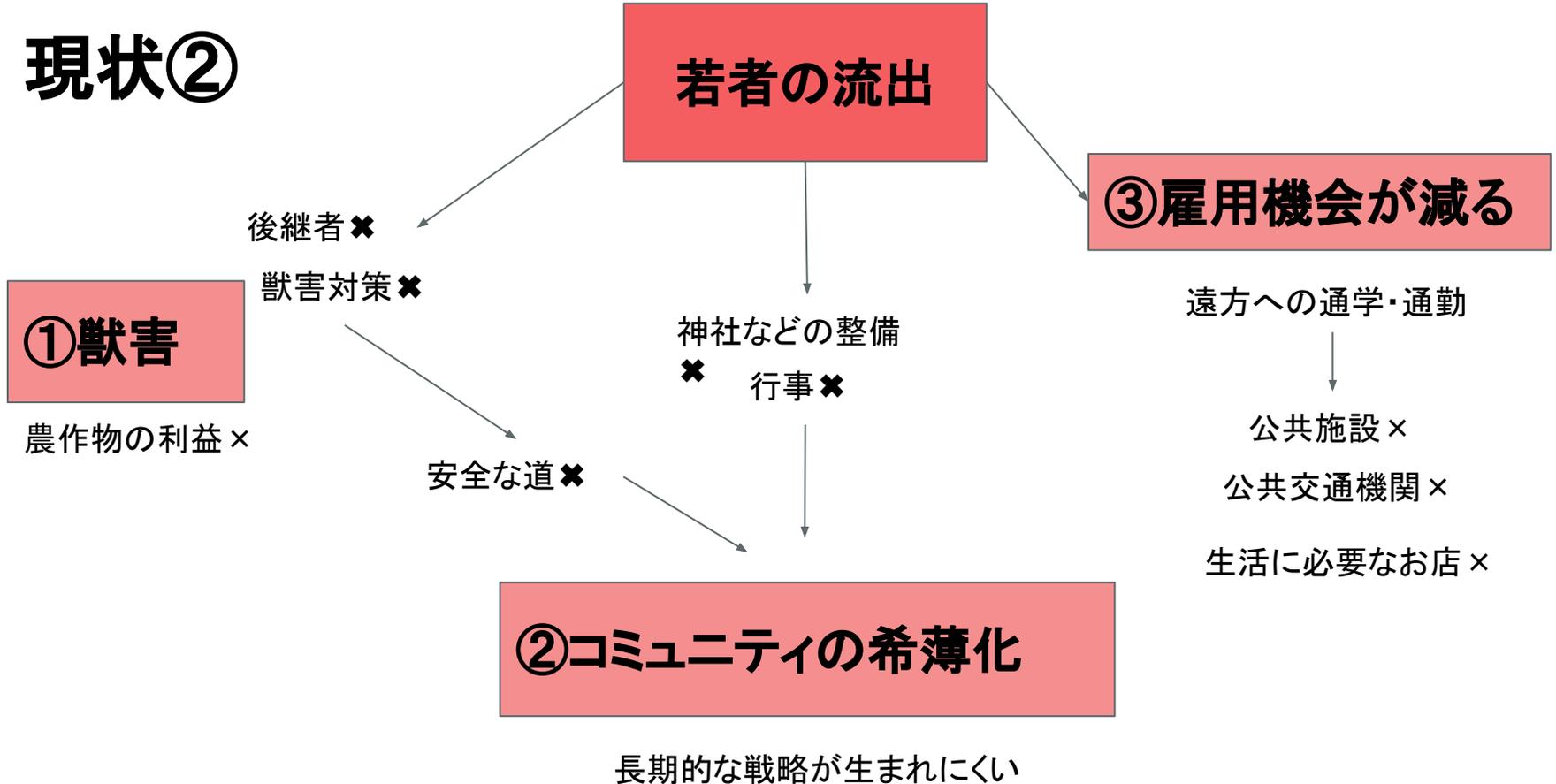


交流を楽しむ心



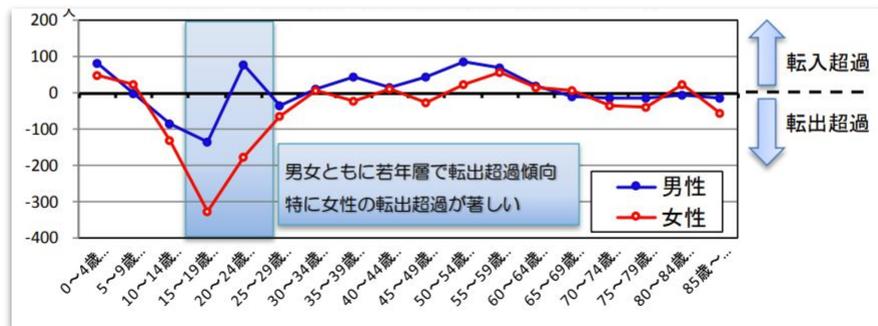
健康維持

# 現状②



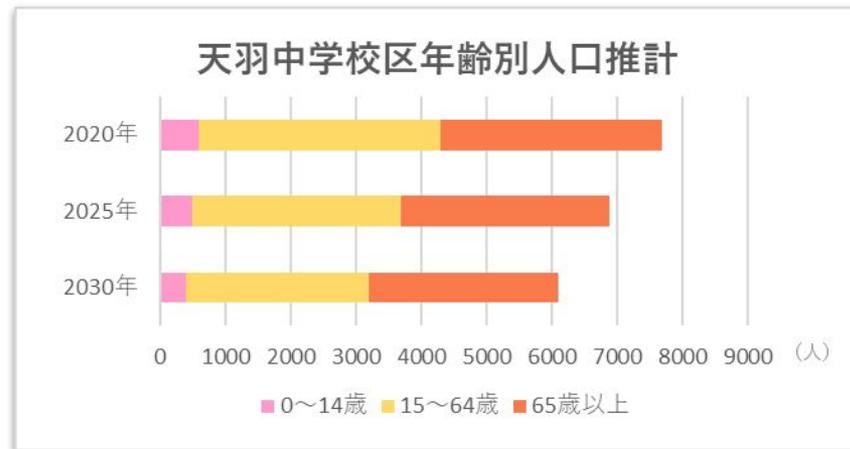
# 事例：若者の流出

男女別年齢階層別純移動数の推移 (2005~10)



引用: 富津市人口ビジョン2040  
[https://www.city.futtsu.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3981/futtsu\\_jinkou\\_vijon2040.pdf](https://www.city.futtsu.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3981/futtsu_jinkou_vijon2040.pdf)

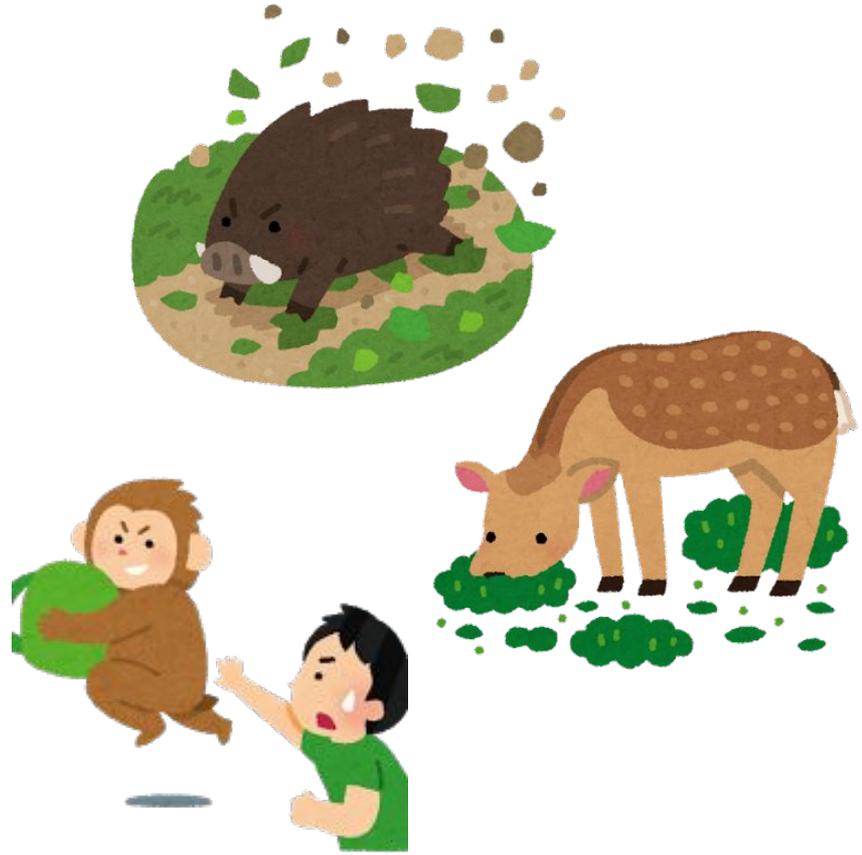
天羽中学校区年齢別人口推計



引用: 富津市人口ビジョン2040  
[https://www.city.futtsu.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3981/futtsu\\_jinkou\\_vijon2040.pdf](https://www.city.futtsu.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3981/futtsu_jinkou_vijon2040.pdf)

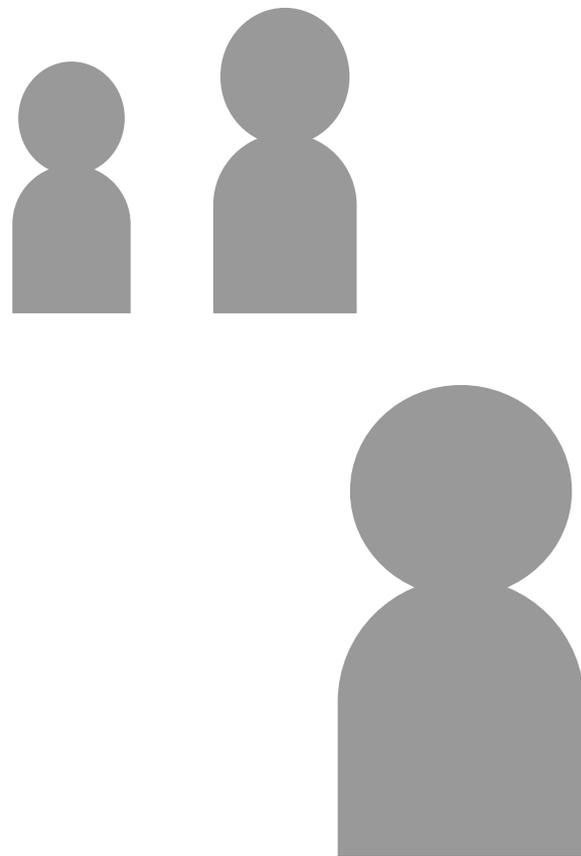
# 事例：獣害

- ・ 農作物への被害
- ・ 道端で襲われる



## 事例：コミュニティの希薄化

- 天羽東中学校の閉校
- 六所神社の御神輿がだせない



# 雇用機会の減少

- 峰上公民館の閉鎖
- 医療施設
- 食品店



[https://www.irasutoya.com/2013/02/blog-post\\_476.html](https://www.irasutoya.com/2013/02/blog-post_476.html)

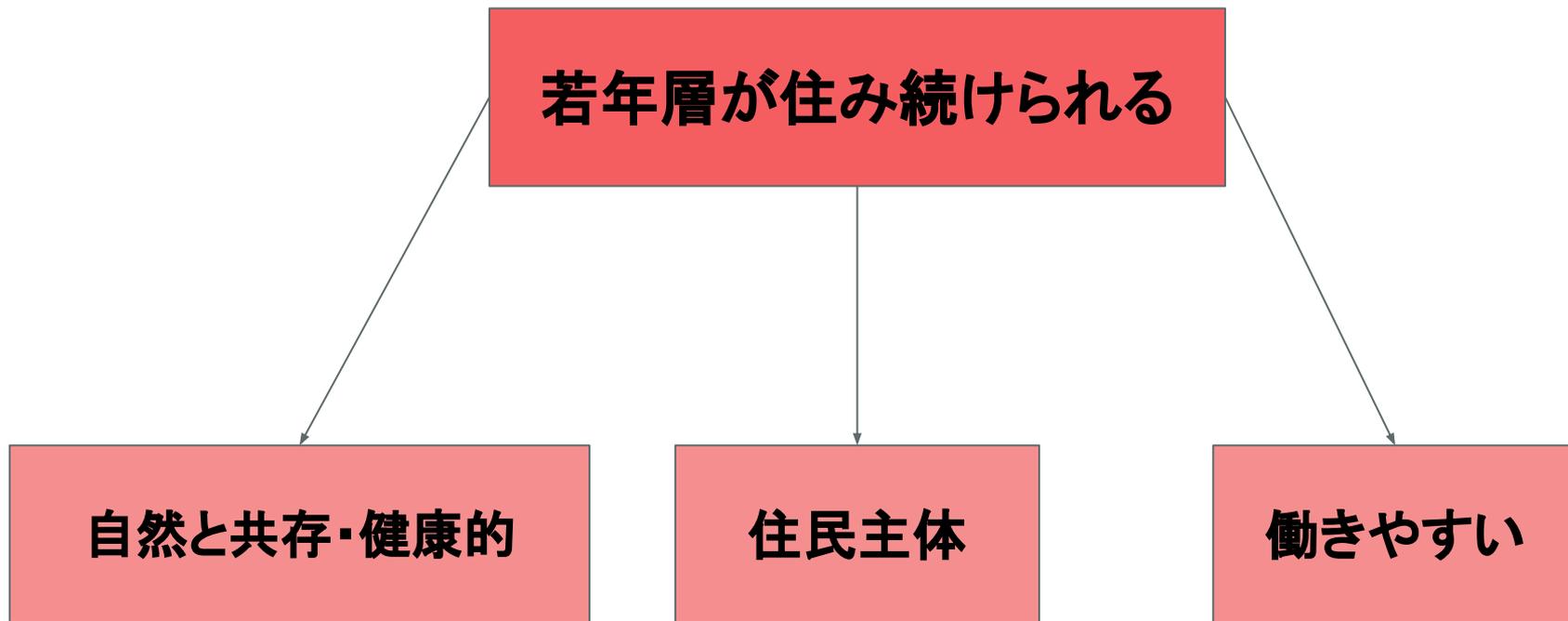


[https://www.irasutoya.com/2013/05/blog-post\\_48.html](https://www.irasutoya.com/2013/05/blog-post_48.html)

# 課題

地域と外部をつなぐ人が少なく、継続的に峰上地区に通う人が必要

# 理想の町



# 理想の峰上地区とは・・・

働きやすい

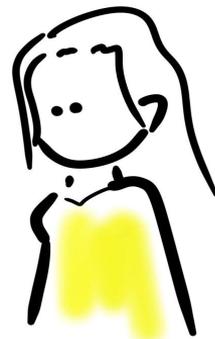
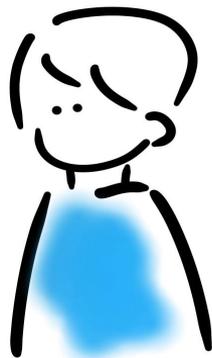
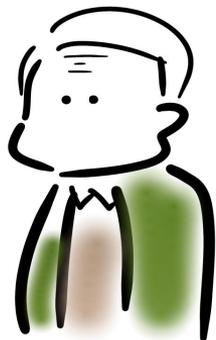
自然との共存

子供連れが生活しやすく、  
今住んでいる人もこれから住んでくれる人にも  
愛着を持ってもらえるような地区

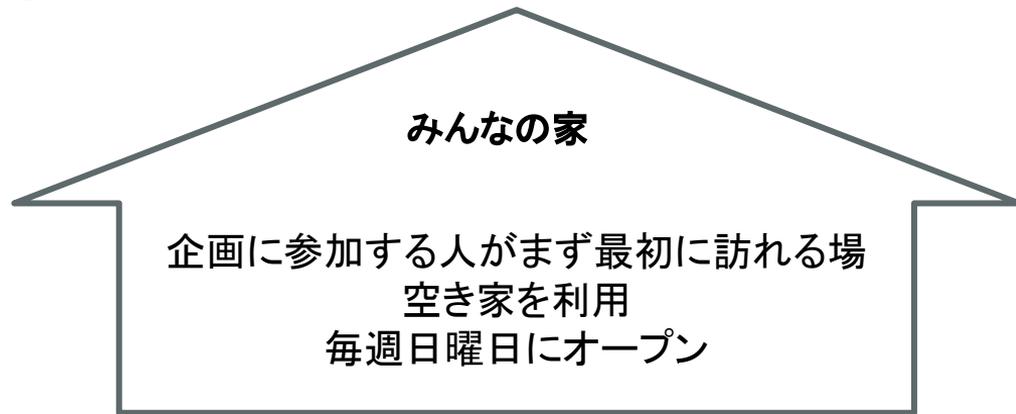
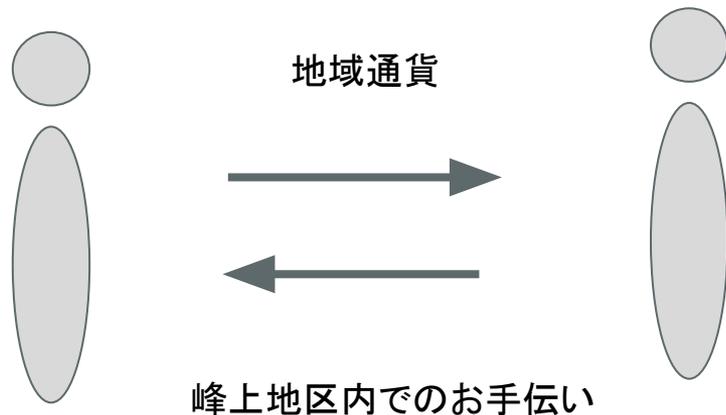
住民主体

若年層の定着

ふつつあにあ



# 解決策 → 地域通貨を作る



主催者

=地域貢献を望む人

子供が出て行ってしまって孤立している人  
子供のフィールドワークを応援している親世代  
子育てで不安がありママ友・パパ友を欲している人  
直売所の規模拡大をしてさらに楽しみたい人  
地域おこしに興味のある学生  
参加していくうちに運営してみたいと思った人

# 提案 地域貨幣=ミネー を作る

参加費

300円  
2500円  
800円

子供  
年間パスポート  
大人

ミネー

主催者

誰でもOK!

子供とその親  
農作業に興味のある  
学生など

お祭りに参加する

活気

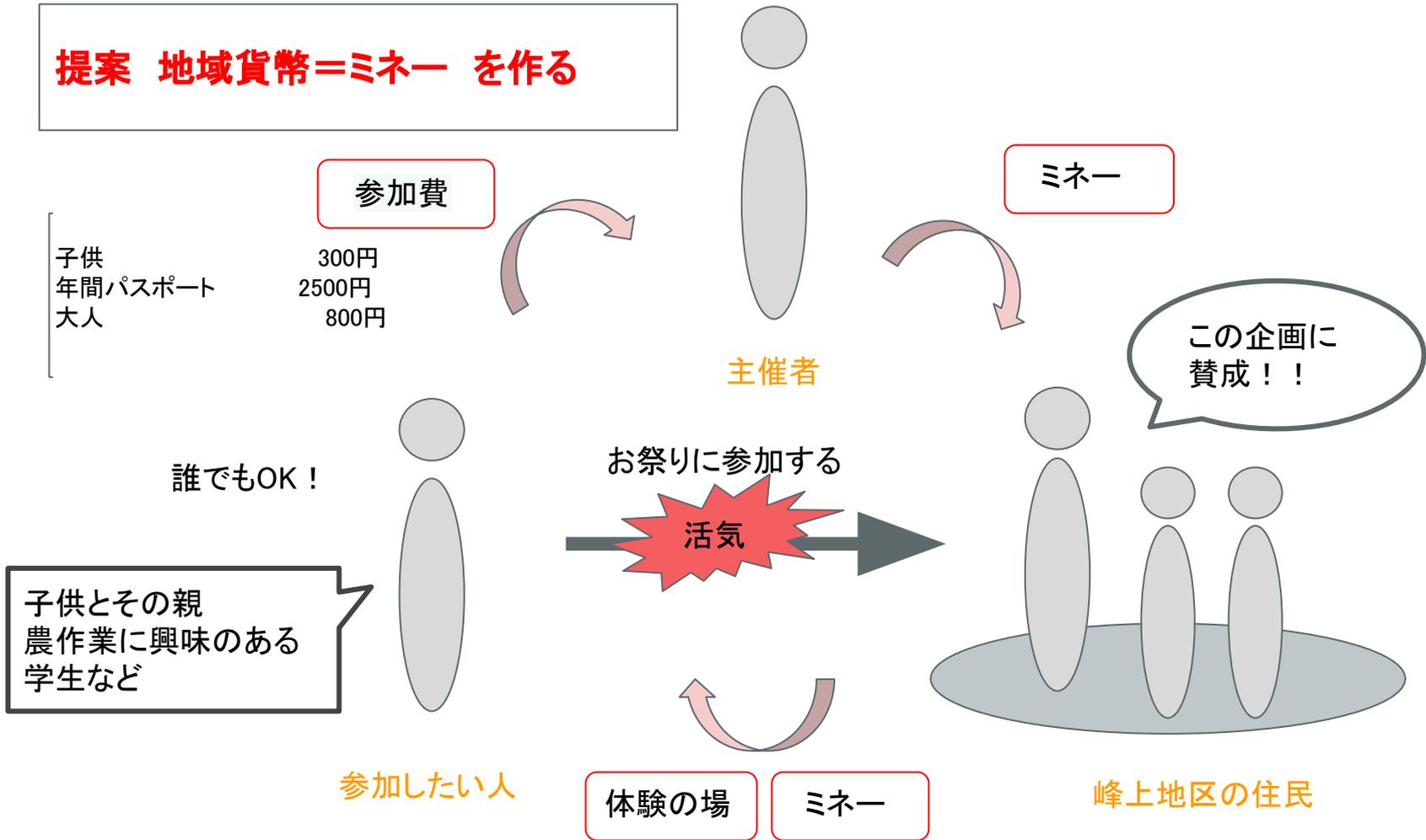
この企画に  
賛成!!

参加したい人

体験の場

ミネー

峰上地区の住民



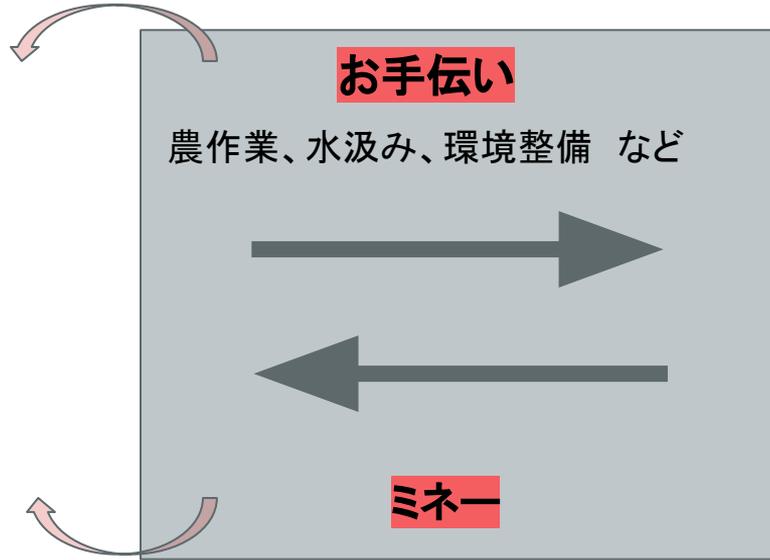
## 地域の役に立つ経験

人の役に立てて  
嬉しいな

経験から様々な  
感情が生まれる

子供

農家って楽しいな



農家の暮らしを疑似体験

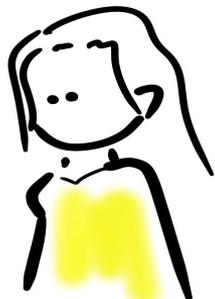
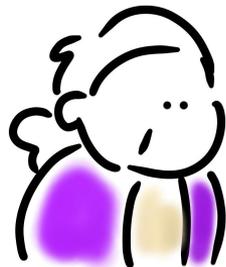
峰上地区の住民

# 子供がお手伝いをしている時、親は.....

子供についていく

or

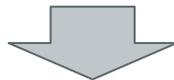
「みんなの家」に残る



地域のお年寄りと談笑  
住民とお菓子作り  
お年寄りから暮らしの知恵について学ぶ



地域住民との交流



移住のきっかけ



## 東京都から「ふつつあにあ」に来た家族(母、父、長男)の一日

**午前10時** 拠点に到着 息子と父は農家のお手伝いに出る  
母は拠点に残り、お年寄りや地元の子供たちと談笑を楽しむ

**午前12時** 息子と父が農作業から帰ってきた  
家族と、拠点に来ている地元の住人で朝とれた野菜を使ってお昼ご飯作り  
みんなで、ご飯を食べられるのはここならではの楽しみ

**午後1時** 家族4人で滝の不動尊へ水を汲みに行く  
水を汲んで、みんなの家へ持っていくと、ミネーと交換してもらえる

**午後3時** 汲んできた水で入れたコーヒーと地元のおばあちゃんの手作りクッキーで休憩

**午後4時** 帰宅

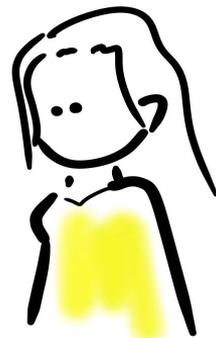
# PRの方法

## 地域内部へのPR

- ・直売所、郵便局、近隣のスーパーへのポスターの掲示
- ・学校、保育所でのチラシの配布
- ・回覧板

## 地域外部へのPR

- ・千葉県の県民だよりへの掲載
- ・HPの作成



## 効果

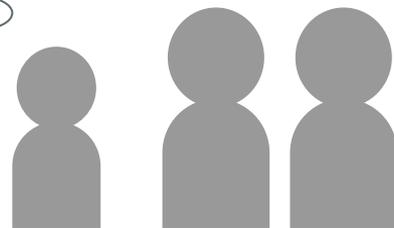
- ・若者呼び込み
- ・関係人口増加
- ・祭り復興
- ・獣害
- ・じいちゃんがんばるぞ 生きがいが増える
- ・他地域の人と地域の方の交流
- ・地域愛が増幅
- ・持続的

期待される効果について

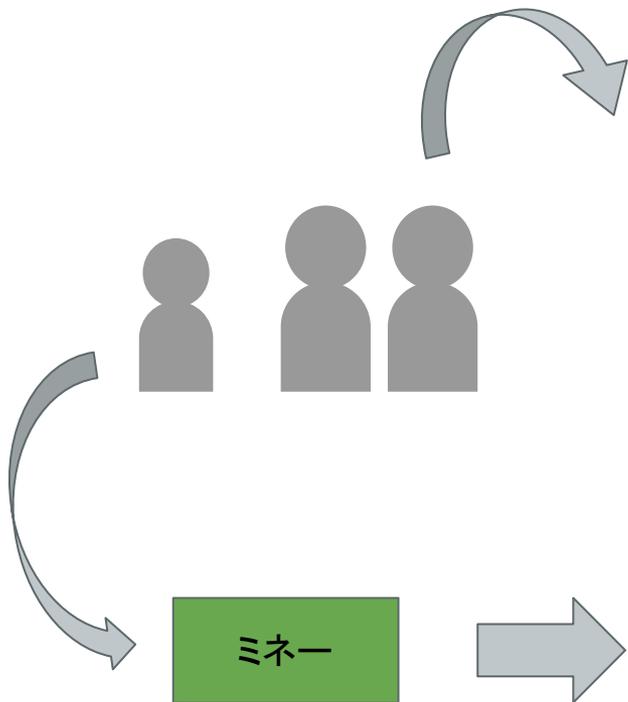
おもしろそう！

子どもの成長に繋がりそう…！

子どもの思い出をつくりたい…！



地域外の子ども連れ親子



## ふつつあにあへの参加費

- ・獣害対策などの費用
- ・参加住民にお小遣い

- ・地域外の方たちもお祭りに誘致
- ・1年間稼いだ地域券で出店の商品を買える

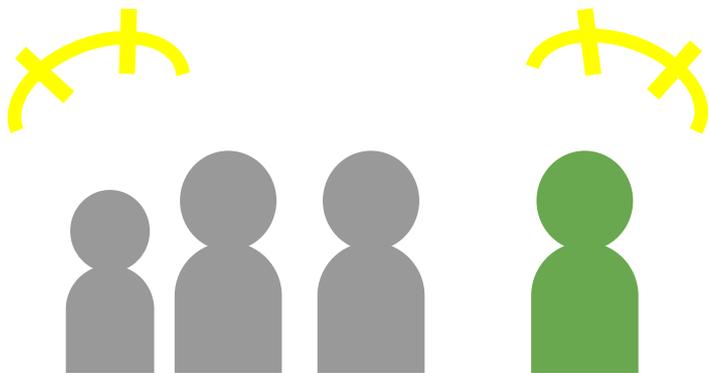
また次の1年間...と持続的に行えるのではないか

## 運営主体

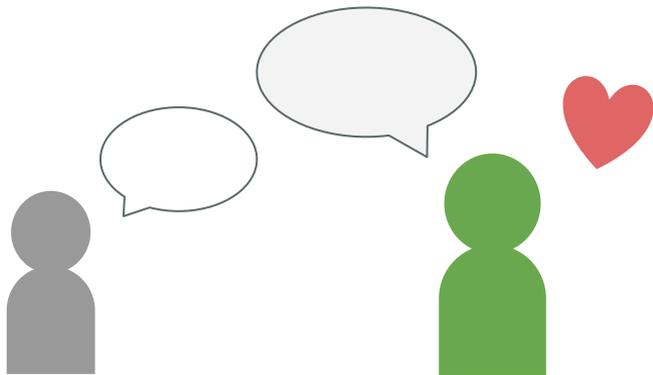
---



- ・地域貢献を望む人
- ・子どもが出ていってしまっていて孤立している人
- ・子どものフィールドワークを応援している親世代
- ・子育てで不安があり、ママ・パパ友を欲している人
- ・直売所の規模拡大をして、さらに楽しみたい人
- ・地域おこしに興味のある学生
- ・参加していくうちに運営してみたいと思った峰上愛が芽生えた人



空き家や  
農業体験などでの交流



特に子どもとの交流

じいちゃん、がんばるぞ！

高齢者の生きがいにつながる

住民・・・古民家にふらっと立ち寄ったらいろいろ話せる(おとな)

活動に賛同した家庭は、水汲みや環境整備、農業体験をさせる(おとな)

親(外部も内部も)・・・子どもと一緒に周りながら地元の高齢者に関わるor

実家感覚で住民とお菓子や料理のテクニックを教えてもらう、

育児相談、乳児の世話in古民家

キッズニアに参加するひとはみんなお金払う

子ども(外部も内部も)・・・軽く手伝う。共通通貨を稼いで行事を楽しめる資金を得る。

学生(外部も内部も)・・・親同様参加費を払えばキッズニアのイベントに参加できる。希望者は運営側にも参加する。

- 住民のメリットはあるか？意見を反映できているか？
  - ・abcdで挙げた住民の切実な願いは若者の流入で解決できると結論付けた  
高齢者(内部)
  - ・この企画に賛同したら2週間に1回、子どもが来てくれる
  - ・若者との交流が増え、生きがいが増える
  - ・峰上地区愛が増す
  - ・祭礼の復興と存続
  - ・都会のことを知り、社会から遮断された空気をなくせる  
親目線(内部)
  - ・高齢者(内部)と親目線(外部)のメリットのいいところ取り
- 外部のメリットはあるか？  
親目線(外部)
  - ・水がただで手に入る
  - ・ちょっと安い値段で野菜が買える
  - ・子どもの成長
  - ・比較的安いのに質の高い体験型教育
  - ・高齢者や同世代と相談しながら仲を深められる

## 思いついた強み

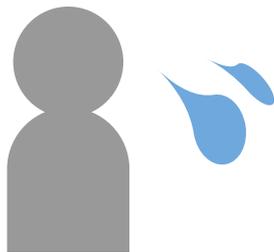
- お友達と来てくれそう

## 解決策に付随するデメリット

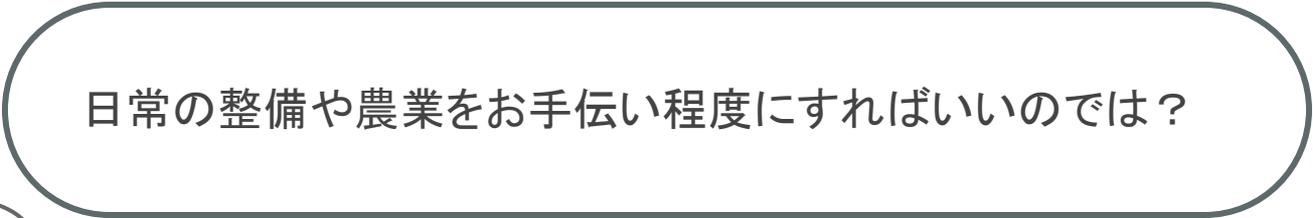
- 住民の準備が大変
  - 日常の整備や農業をお手伝い程度にすればいいのでは？
  - でも・・・子どもたちが稼いだ通貨の使い当てで準備が必要なのでは？
  - 行事の出店で使えるようにしたら何度も来てくれるのでは？
  - でも・・・出店できる活力はある？今まではどうしてたの？
  - 出店までいかななくてもみんなの持ちよりに売買制度をつける
- 子どもだけだと獣害が怖い
  - ①村の子どもと行けば知ってそう
  - ②動物のこと知ってる大人がついてる
  - ③見守り隊

デメリットについて

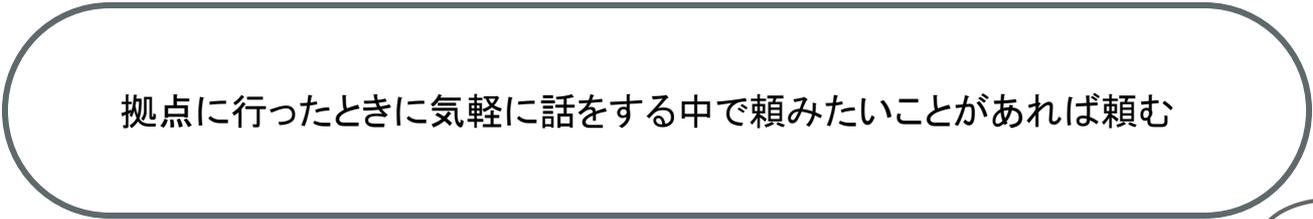
## 住民の準備が大変



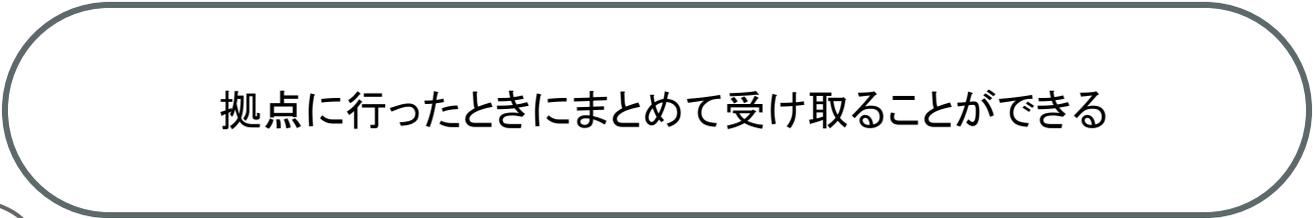
- ・お手伝いをしてもらうための用意
- ・お手伝いをしてもらう人の手配
- ・地域貨幣はどこで受け取るのか



日常の整備や農業をお手伝い程度にすればいいのでは？



拠点に行ったときに気軽に話をする中で頼みたいことがあれば頼む



拠点に行ったときにまとめて受け取ることができる

ふつつあにあ

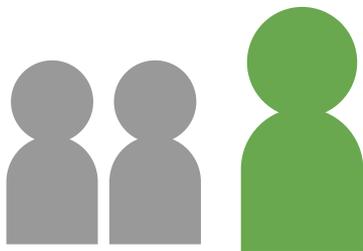
峰上地区の魅力を再確認



関係人口が増える

子どもだけだと獣害の心配がある

君たちだけでは危ない！ わたしもついていこう



大人の同伴



ご清聴ありがとうございました